日本ハム株式会社

「たんぱく質を、もっと自由に。」
～たんぱく質の安定供給と多様な食の選択肢を提供していく～

＜目標・取組＞
①食物アレルギーの取り組み
・食物アレルギー関連商品の出荷額40億円を目指す
・新たに表示が義務付けられた食物アレルギー物質の検査キットを開発する
②たんぱく質摂取の選択肢拡大
・植物由来たんぱく質商品の拡充拡販を行い、出荷金額100億円を目指す
・新たな代替たんぱく質の探求を行う
③超高齢化社会における健康寿命延伸に資する商品の開発と普及
・認知機能を改善する素材の商品化と普及を行い、年間300万食相当の供給を目指す

＜達成状況（2023末時点）＞
①食物アレルギーの取り組み
・食物アレルギー関連商品出荷額14億円
・新たに特定原材料に指定された「くるみ」を検査するキット発売
②たんぱく質摂取の選択肢拡大
・植物由来たんぱく質商品の売上金額20億円
・新しいたんぱく質源として麹や培養肉の可能性を探求
③超高齢化社会における健康寿命延伸に貢献する商品の開発と販売
・認知機能を改善(記憶力を保つ)するイミダ素材を194万食相当提供

＜目標に向けた今後の取組＞
①食物アレルギーの取り組み
・食物アレルギー商品の拡販
・ニッポンハム食の未来財団を通じた研究助成、啓発活動
②たんぱく質摂取の選択肢拡大
・植物由来たんぱく質商品の拡充
・新たなたんぱく質の研究推進と社会実装
③超高齢化社会における健康寿命延伸に貢献する商品の開発と販売
・認知機能を改善する商品の販売強化

＜関連情報＞
・https://www.nipponham.co.jp/csr/news/social/fss_n4g/
・https://www.nipponham.co.jp/news/2021/20211130/

（東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目）
☐ 食料システムの変革
☑ 個人の栄養に関する行動変容の促進
☑ 食関連産業のイノベーションの推進
☐ 途上国・新興国の栄養改善への支援

【企業・団体の概要】
https://www.nipponham.co.jp/